

[プレスリリース]

多摩美術大学創立90周年記念事業  
EXPLOSION & EXPANSION 爆発と拡張 —— 多摩美術大学の制作の現場から

2025年10月19日 [日] - 11月3日 [月・祝]

会場 | 多摩美術大学 BLUE CUBE

多摩美術大学90周年記念事業

# EXPLOSION & EXPANSION

The Creative Power of TAMA ART UNIVERSITY

## 爆発と拡張

多摩美術大学の制作の現場から

at BLUE CUBE

スーパーマーケット跡地で  
繰り広げられる  
現代アート展

出品作家

陳 柏欣 (チェン・ポーシン)  
日本画 博士3年

胡 琪 (コウキ)  
プロダクトデザイン 助手 / 油画出身

山田 大輝  
版画 修士2年

加藤 舞  
彫刻 助手

紫谷 きづな  
彫刻 修士2年

のえのん  
彫刻 学部4年

檜木 小春  
工芸(陶) 修士1年

池上 創  
工芸(ガラス) 副手

坂爪 亜蓮  
工芸(金属) 修士1年

大島 宏士郎  
グラフィックデザイン 学部4年

砂子 愛  
プロダクトデザイン 学部4年

河合 音和+  
水野 ねね+  
湯浅 薫子  
テキスタイルデザイン 学部4年

藤原 禎之  
建築・環境デザイン 修士2年

鄧 丁文 (トウ・チョウブン)  
メディア芸術 学部4年

3illi /  
金井田 誠悟+  
真鍋 咲紀+  
丸山 竜司  
情報デザイン 学部3年

レモラ /  
寺嶋 希海+  
中川 新+  
野澤 遥歩  
総合デザイン 学部4年

2025 10/19 Sun. ~ 11/3 Mon. 12:00 ~ 17:00  
※芸術祭開催期間11月1日[土]~3日[月・祝]は10:30より開館 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日 ※11月3日[月・祝]は開館  
会場 多摩美術大学 BLUE CUBE  
主催 多摩美術大学  
監修 大島 徹也 多摩美術大学美術館長 / 多摩美術大学芸術学科教授  
企画 多摩美術大学美術館  
入館料 無料

多摩美術大学美術館 WEB 本展 Instagram 多摩美術大学

本展は多摩美術大学美術館がセレクトした本学の十数名の学生および助手・副手によるグループ展です。会場は旧METRO多摩境店のBLUE CUBE。かつてスーパーマーケットだった場の構造や雰囲気、歴史の重層性の中で、独自のエネルギーを発するさまざまな作品がぶつかり合い、多摩美らしいエキサイティングなアート空間が現出します。

## 展覧会 会場イメージ



※広報用写真のご利用につきましては、後述いたします。

## EXPLOSION & EXPANSION

多摩美術大学の制作現場の大きな活力と豊かな多様性、その最前線を、「EXPLOSION & EXPANSION」(爆発と拡張)というテーマのもとに、切り出して示します。

「爆発」とは、1935年の本学開学をビッグバンにたとえたものです。その後今日まで90年の間、本学は、果敢に拡張しながら日本の美術教育の最先端を走ってきました。本展では、その多摩美術大学(Tama Art University)の芸術的“宇宙”(art universe)の最新の一面をご覧に入れます。

本展では多摩美術大学美術館(リニューアル準備のため長期休館中)が、今年度本学に在籍している学生および助手・副手の中から13名と3チームを取り上げます。ただし、これは単なる学内優秀者選抜展のようなものではありません。特に下記の特設展示会場のオーラに負けない、その空間の中でこそいっそう生きてくる作品を作り出すことができると期待される作家たちが選ばれています。

会場となるのは、2022年に新しく本学の附属施設となった「BLUE CUBE」。これは、ドイツに本社を置く食品卸売スーパー「METRO」の多摩境店(2006-2021年)だった建物です。

2022年に取得したBLUE CUBEを本学が今後正式にどのように活用していくかはまだ検討中の段階ですが、それゆえに幸い同施設はほとんどMETRO撤退時のままに残されています。今回、かつてスーパーマーケットだった場の構造や雰囲気、歴史の重層性の中で、独自のエネルギーを発するさまざまな作品がぶつかり合い、「自由と意力」を校是とする本学らしいエキサイティングなアート空間がそこに現出することでしょう。

### 開催概要

展覧会名 | 多摩美術大学創立90周年記念事業

EXPLOSION & EXPANSION 爆発と拡張 — 多摩美術大学の制作の現場から

メインタイトル | EXPLOSION & EXPANSION \*文字数の制限がある場合はこちらをご記載ください。

英語表記 | Tama Art University 90th Anniversary 1935-2025

EXPLOSION & EXPANSION: The Creative Power of Tama Art University

主催 | 多摩美術大学

監修 | 大島 徹也 (多摩美術大学美術館館長/多摩美術大学芸術学科教授)

企画 | 多摩美術大学美術館

会期 | 2025年10月19日 [日] - 11月3日 [月・祝]

休館日 | 月曜日 \*11月3日 [月・祝] は開館

開館時間 | 12:00~17:00 (入館は16:30まで)

\*芸術祭開催期間11月1日 [土] - 3日 [月・祝] は10:30より開館

入館料 | 無料

会場 | 多摩美術大学 BLUE CUBE

所在地 | 八王子キャンパスに近接 (東京都町田市小山ヶ丘6丁目4-8)

交通案内 |

JR 横浜線・京王相模原線「橋本駅」北口よりバス6番のりば・橋75「多摩美術大学行」、橋76「神奈中多摩車庫行」➡「多摩美術大学南」下車、徒歩5分

\*会場には駐車場がございません。お車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。車椅子で来館の方は事前にご相談ください。

## 出品作家

陳 柏欣 (チェン・ポーシン) [日本画 博士3年]  
胡 琪 (コ・キ) [プロダクトデザイン 助手/油画出身]  
山田 大輝 [版画 修士2年]  
加藤 舞 [彫刻 助手]  
紫谷 きづな [彫刻 修士2年]  
のえのん [彫刻 学部4年]  
檜木 小春 [工芸(陶) 修士1年]  
池上 創 [工芸(ガラス) 副手]  
坂爪 亜蓮 [工芸(金属) 修士1年]  
大島 宏士郎 [グラフィックデザイン 学部4年]  
砂子 愛 [プロダクトデザイン 学部4年]  
河合 音和+水野 ねね+湯浅 薫子 [テキスタイルデザイン 学部4年]  
藤原 禎之 [建築・環境デザイン 修士2年]  
鄧 丁文 (トウ・チョウブン) [メディア芸術 学部4年]  
3illi/金井田 誠悟+眞鍋 咲紀+丸山 竜司 [情報デザイン 学部3年]  
レモラ/寺嶋 希海+中川 新+野澤 遥歩 [統合デザイン 学部4年]

## 関連イベント 申込不要・聴講無料 (先着 50名)

### ・出品作家によるトークセッション

11月1日 [土] 11:00~12:00 モデレーター: 鍵谷 怜 [芸術学 助手]  
登壇者: 陳 柏欣、胡 琪、山田 大輝、加藤 舞、紫谷 きづな、檜木 小春、池上 創、坂爪 亜蓮

11月2日 [日] 11:00~12:00 モデレーター: 鬼頭 明里 [芸術学 修士1年]  
登壇者: のえのん、3illi (金井田 誠悟+眞鍋 咲紀+丸山 竜司)、レモラ (寺嶋 希海+中川 新+野澤 遥歩)

11月3日 [月・祝] 11:00~12:00 モデレーター: 網代 瞳子 [芸術学 学部4年]  
登壇者: 大島 宏士郎、砂子 愛、河合 音和+水野 ねね+湯浅 薫子、藤原 禎之、鄧 丁文

### ・本学教員による座談会 「タマビのあの頃と今」

11月1日 [土] 13:30~15:00 モデレーター: 大島 徹也 [本展監修]  
登壇者: 小泉 俊己 [副学長/絵画学科油画専攻教授]、詫摩 智朗 [統合デザイン学科教授]、  
高橋 庸平 [グラフィックデザイン学科准教授]、諏訪 未知 [絵画学科油画専攻専任講師]

### ・演劇舞踊デザイン学科学生によるパフォーマンス

10月26日 [日] 14:00~/16:00~ パフォーマンスは10分程度の作品です。  
※その他詳細は決定次第、美術館 WEB にてお知らせいたします。

## プレスツアーのご案内

新聞・雑誌 その他のメディア（デジタルメディアを含む）の記者の方に向けて、プレスツアーを開催いたします。参加を希望される方は、下記のフォームよりお申し込みください。



日時 | 2025年10月18日 [土] 13:00～ \*30分前より受付を開始いたします。

プレスツアー申込フォーム : <https://forms.gle/MNkhjimvt1Cz41ft9>

〆切 : 9月30日 [火]

\*同日夕刻より開会式を開催予定です。開会式では、本学演劇舞踊デザイン学科学生によるパフォーマンスを実施いたします。

## 広報用写真のご利用について

メディアの方向けに、広報用写真として以下の4点をご用意しております。写真のご利用を希望される場合は、下記の「広報用写真利用申請フォーム」よりお申し込みください。

申請完了後の画面に、写真のダウンロードURLが記載されていますので、そちらからダウンロードをお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

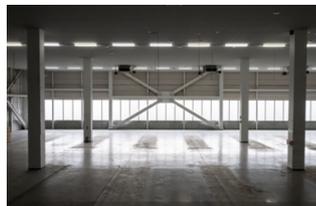


広報用写真利用申請フォーム : <https://forms.gle/ncye8aAM7WVrWp1L7>

\*必要事項 | 貴社名 / ご担当者名 / 貴媒体名 (ジャンル) / 掲載・放送予定日



多摩美術大学 BLUE CUBE 外観 (2025年3月15日撮影) 撮影 : 齋藤 彰英



多摩美術大学 BLUE CUBE 施設内 (2025年3月15日撮影) 撮影 : 齋藤 彰英

条件 |

- ・画像の利用は、本展の広報・紹介を目的とする新聞・雑誌・WEB・その他メディアでの記事内に限ります。
- ・掲載時は上記「タイトル」(カギ括弧内)、写真クレジットを必ず表記ください。
- ・トリミング、文字載せはお控えください。
- ・掲載誌、HP リンク等をお送りいただけますと幸いです。

### 問い合わせ先

多摩美術大学美術館事務室 広報担当  
電話 | 042-703-7767 (代表)  
FAX | 042-703-7841  
Eメール | [museum@tamabi.ac.jp](mailto:museum@tamabi.ac.jp)